

情報科学 INFORMATION SCIENCE

データベース論

多くのデータから無駄なく、素早く情報を検索するデータベースの仕組みを知ること、データの取り扱い、データの正当性、機密性について学びます。SQLでデータベースを取り扱うことで、関係データベースの具体的なイメージをつかみます。



凍田先生

ヒューマンマシンコミュニケーション論

機械と人間の間に立ってそのやりとりを支援するインターフェースについて、どのようなやりとりが人間にとって優しいかを理論と実験によって学び、人間・機械のコミュニケーションのあるべき姿、機械のあるべき姿を考えます。



論理的思考力を実践的に 学びたい学生のための講義です！

問題解決法

既存のアプリケーションソフトを利用して問題解決を扱った情報処理応用演習に対し、実際に計算機を動かさせるのに必要なプログラミングの能力をアルゴリズムの組み立て方を中心に養います。

たかがパソコン、されどパソコン… 現代人の必須アイテムを攻略する！



吉岡先生

個人向けの大きさ・性能・価格で、エンドユーザーが直接操作できるように作られた汎用的なパソコンは、現代人の必須アイテム！情報科学領域でその真隨に触れよう！



情報処理理論

情報を処理する道具や機械としての計算機を効率的に利用するための、さまざまな情報の格納、整理、管理がどのように行われているかを学びます。問題を解決するための手順を示すプログラミングの概念や



情報基礎

コンピュータがどのような仕組みで動いているのか、また、どのように情報を扱い記録しているのかという情報機器やネットワーク技術の仕組みを学習し、知識と技術の横渡しを目指します。またイラストレーターやフォトショップなどの基本操作を学んで、自分で出力できるようにします！

情報ネットワーク論

急速に進化するコンピュータネットワークの現状と課題を理解することで正しく、安心して情報化社会に対応できる力を修得します。計算機ネットワークの始まりから現状の基本的な概念を学びます。利用技術とセキュリティの知識を習得します。ネットワークの未来を考えると、正しいネットワークユーザとしての素養をもちます！



情報科学の講義をご紹介します

コンピュータ・アニメーション演習

日本のアニメーション技術は文化として世界から高く評価されており、現在の情報メディアの中でもアニメーションは一つの表現媒体として大きな可能性を持っています。この授業では、2Dアニメーションの作成を通じ、実際の作

フラッシュプログラミング演習

フラッシュを使ってコンテンツ作りをする。それに続いて、フラッシュの機能の中で注目されているアクションスクリプト (Action Script 2.0) でプログラムをして、プログラムの基本概念の理解および、よりインタラクティブなコンテンツを作ることを目的とします。プログラムの考え方を遊びを通して学習するプログラム入門という位置づけです！



絵を描くのが好きな学生はパソコンが楽しくなります！

フラッシュコンテンツ作成演習

フラッシュ (Flash) を技術的に使いこなして遊ぶことに目標を置いて、自己表現の道具として自在に使えるようになってもらうことがこの講義の目的です。絵が苦手な学生も模写できるサンプルがあるので少しうまくなります。パソコン操作が苦手な学生は、苦手の克服に貢献できます。「何かの役に立つ」という安易な目的から離れて学習してみると予想外の効果を招く良い例です。だまされたと思って受講することをお勧めします。パソコンが楽しめるようになりますよ！



最後に、作成したプログラムを操作側の観点から操作性やインターフェースの改善を図り、試行錯誤することで高度な情報処理技術を身につけます。

問題解決法で学習した知識を用いて、実際に計算機を使い、プログラミング言語 (Python、Perl、Ruby、Java、C++、PHP、Perl) によるプログラムの作成を中心に演習をすすめます。ただし、ここではVBの特色であるユーザーインターフェースの部分は省略し、実質的なアルゴリズムを中心に演習を進めます。



情報処理基礎演習
計算機 (コンピュータ) の使い方の基礎を身につけ、その利用を通して計算機の仕組みを体験します。ワードプロセッサ機能、表計算・統計処理機能、プレゼンテーション機能などをもつ市販のソフトウェアパッケージを使って実際の問題の解決方法を学ぶことで、計算機の利用に習熟します。計算機の情報の表現法、格納法、整理法を体験することで情報処理機械を使った問題解決方法を身につけます。また、情報処理の技法を計算機を使って体験することにより、実世界にあるさまざまな問題の解決手法を修得します。

「社会学」ってどんな学問？

誰もが何かしらの「社会」のメンバーです。すでに社会的な関心の入り口に立っているのです。特別なことではありません。社会について語る資格をみんなが持っています！

体験をスキルに変える！ ナラティブ能力育成講座

【授業の目的】
体験を自分の物語として創り・語り・発信する。

社会的弱者を知る！ 社会福祉論

【授業の目的】
ノーマライゼーションの意味を知り、理想の福祉社会を考える。

今を知る、未来を知る！ 現代社会論

【授業の目的】
社会の現代の変容を理解し、自分の問題として批判的に考える。

自らの故郷を知る！ 地域社会特講

【授業の目的】
地域を知り、その機能・役割・位置づけ、活動を理解し、自らの未来を考える。

地域社会に貢献！ サービスラーニング

【授業の目的】
短大での学習や特技を生かし、地域社会に貢献する活動を行うプログラムです。